

2023年

304号

9月21日(木)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp



今年の夏は連日の猛暑が続いています。ここ数年続いていたレクリエーション大会とのコラボの誕生会も、高齢者には危険です。今回は初めての企画ですが、屋外の越谷総合公園で時間を短くして昼食会と誕生会のみを行い、終了後は近くの老人福祉センターの「ゆりのき荘」で、希望者のみ涼しいところで休憩したり「カラオケ」を楽しんでもらおうという事にしました。

8月26日(土) 雲は出ていましたが暑さは変わりません。役員9名は総合公園のグリーンマルシェ裏の公園内の池の傍の東屋に集合し木陰にゴザ(16畳分)ブルーシートを敷き会場としました。交通の便は、越谷駅東口から朝日バスが、南越谷駅南口からタローズ・バスがでています。「総合体育館前」のバス停に「年金者組合」の小旗を持った役

夏の猛暑の中、木陰にブルーシートを敷き 越谷総合公園で「夏の誕生会」



員を配置し、当日の昼食用の買い物に3人の役員にいてもらい、他の役員は会場の設置を行いました。誕生会は11時30分から12時30分までにしました。終了後「ゆりのき荘」でのカラオケやプールに行く人のため13時前には終わる必要があったためです。

早めに来た人はすぐ傍の「グリーンマルシェ」(農協の直売所)を見に行つて、きゅうりやなす等を買って入りました。参加者は22名でした。誕生会は和田新支部長の挨拶の後、挨拶のみという事で来られた山田、大和田の越谷市議(二人とも年金者組合の組合員)の挨拶、久し振りに参加された宇佐美埼玉県本部委員長(越谷支部選出)の挨拶の後、昼食会を始めました。昼食は参加費500円の中から購入したおにぎり2



7名の方に誕生花贈呈
一番左は和田・新支部長

個とペットボトルとバナナ1本、それと川原さんが差し入れてくれたイチジクです。宮下文子さんからきんぴら、お新香など、丸山やふさんからは甘酒の差し入れがありました。会場にした木陰は風も通り、適度に涼しく好評でした。昼食の後の誕生会は、6、7、8月生まれの方に誕生花を贈呈し記念撮影(左の写真)。

写真は右から飛山ますみ、丸山やふ、高松喜代、吉田健治、島根皓夫、宇佐美忠利、小口文子さんの7名の方です。

最後は恒例のじゃんけん大会です、100円ショップで購入した商品、家庭菜園からの差し入れとして五十嵐、川原さんからゴーヤ、おくら、なす、イチジクなどを前支部長の吉田健治さんとのジャンケンで競い合いました。参加者は皆1個は賞品がいきわたったと思います。

12時30分に終了し一度解散した後、希望者は「ゆりのき荘」に行きました、6名がブルーやカラオケを楽しみました。(五十嵐)

点 晴

食料・エネルギーの 自給率アップを

地球の気候変動により、全世界が干ばつか水害か何らかの被害を受けています。干ばつにより世界のいたるところで山火事が起き、大きな被害が発生しています。穀倉地帯といわれる国の穀物生産に、多大な影響をもたらした、日本国内も例外ではありません。一番の米どころ新潟県内の水不足は深刻で、今年はコメの実がつかず収穫が30%減になるとも言われています。

ロシアのウクライナ侵略戦争は、世界の食料危機に拍車をかけています。

高度経済成長期の日本には、金さえあれば何でも輸入すればよいとの施策で、田畑を宅地開発するため「宅地並み課税」を導入し、結果として食料の自給率が38%まで落ち込み、近年は円安と相まって、中国に食料等の輸入品が買い負ける事態となっています。

また化石燃料の大部分を輸入に頼っている日本は、原油の価格高騰と円安により電気・ガス・ガソリン代等、価格高騰が収まりません。このような時期こそ化石燃料から再生可能エネルギーに転換する絶好の機会です。

日本の地熱エネルギー埋蔵量は世界第3位、日本の河川は欧州の技術者に言わせると滝のようだとされるほど、水力発電の可能性は非常に高いものがあります。

それ以外でも風力・波等の日本に存在する資源を使うことにより、為替相場等に影響されず安定的エネルギー供給が可能です。ガソリン車から電気自動車に転換する時期に来ており、発電機と蓄電池を改良すれば、車輪を回転すれば発電しその電気で走行できる技術開発も進むのではないのでしょうか。

今の政府のホコロビが生まれるとパッチワークする場当たりの対策ではなく、今こそ将来を見つめたイノベーションを起こす時期ではないでしょうか。(和田幸雄)

10月27日(金)「年金者一揆」(日比谷野外音楽堂)：集会後デモ行進を行います
「年金下げな!、憲法守れ!」 新越谷駅上りホーム最後尾11時集合・出発(参加補助として1,000円支給)